



健生会たんぽぽニュース №4

2023年 7月5日発行

2023年6月30日に、八王子・多摩圏域「一職場一事例」交流会 ～「つながる、つなげる、つながりつづける」多摩・八王子～ が開催されました。

11演題がエントリーし、参加者48名（zoom参加含む）でした。

DSたんぽぽは、現在口腔ケアに力を入れており、日ごろの口腔ケアの取り組みを発表しました。

演題：高齢者の口腔ケア～健生会デイサービスセンターたんぽぽでの取り組み～

今月号は、一職場一事例で発表した内容（概要）を紹介します。



■たんぽぽの取り組みを紹介

たんぽぽでは利用者様の来所時、感染対策のため手洗いうがいを行っています。口腔内に食物残渣のある方が多く、口腔内の清潔が保たれていないのではと感じ、今回の報告となりました。

2年前より「口腔ケア」に力を入れています。

1. 朝 到着後の手洗いうがい
2. 昼食後 うがい又は歯磨きを入れ歯を外して実施、声掛け
3. けんせい歯科と連携 歯科検診の実施

■食後の口腔ケア

看護師立ち合いのもと、ひとり一人状態を見ながら実施。きちんと磨けてない方も多く、その都度看護師がフォローしています。口腔ケア終了の印に、マグネットシールをホワイトボードの自分の名札に貼ってもらうなど、全員がもれなく実施できるよう改善もしてきました。利用者様が持参している歯ブラシも不衛生なものもあり、けんせい歯科に相談。アドバイスを頂き、歯ブラシが不衛生にならないよう取り組みを始めました。



■けんせい歯科との連携

けんせい歯科による歯科検診を2022年11月8日9日10日に実施。利用者42名中9名が歯科検診を受けました。けんせい歯科からの結果報告書では、評価とともにアドバイスや、自宅での歯の磨き方などのイラストを頂き、ご利用者にとって、自分の歯の状態を知る良い機会となっています。また、義歯専用歯ブラシがあることを初めて知った方もおり、歯科検診は利用者様やご家族に大変好評でした。



■まとめ

同じビルにあるけんせい歯科と連携を取り、今後も歯科検診の実施や、歯磨きの指導、歯フロシの保管なども含めて、相談アドバイスを頂きたいと思っております。定期的なチェックで虫歯、歯周病、口腔内の状態を、予防発見し診てもらおう大切さを痛感しました。けんせい歯科が推奨しているように年に一度は歯科を受診し、定期的なチェックで予防・治療をという取り組みや、しっかりと噛めることが全身の衰え(フレイル)を防ぐこと、口の中を清潔に保つことで誤嚥性肺炎の防止に繋がることなど、啓蒙活動の大切さを知ることができました

高齢者のお口の健康が維持できると、充実した食生活を送ることができ、心身の健康も保たれます。よく噛むことで脳の血流が増え、脳神経細胞の働きが活発になり、認知症予防にも繋がることから、一年に一度は歯科受診して頂くことを推奨し、日々の食後の口腔ケアが自宅でもできるよう、これからもたんぽぽでは、口腔ケアにより一層力を入れていきたいと思っております。

■質問・感想

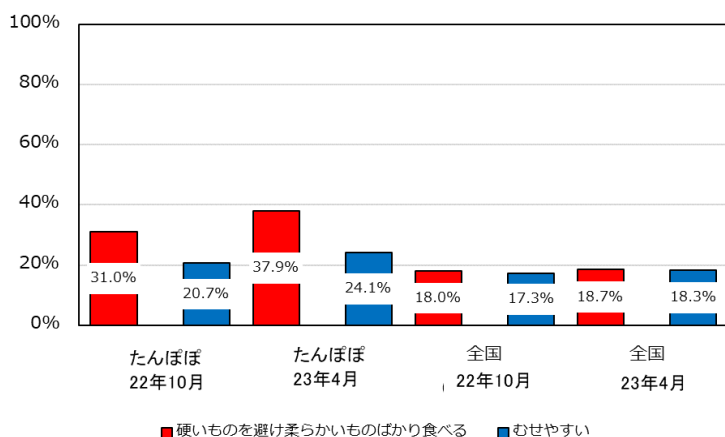
会場より、「歯科検診の取り組みが良い」「口腔ケア実施してみても、誤嚥性肺炎が少なくなったということはありませんか？」など感想や質問をいただきました。

その後、たんぽぽでは、科学的介護推進体制加算を算定しているため、データを再確認しました。たんぽぽのご利用者で誤嚥性肺炎を起こした方がいたか調べたところ、0人でした。

またLifeデータの中から、食事形態のデータをみたところ、たんぽぽのご利用者は、全国に比べて、柔らかい食事を食べている方が多い結果でした。たんぽぽの食事は、個々のご利用者の状況に合わせての食事形態を提供(一からの手作りの食事)しています。また残さず食べていただくよう工夫して食事を提供しています。今後も、高齢者の食育から口腔ケアに力を入れていきます。



口腔の健康状態



地域密着型通所介護施設
誤嚥性肺炎の発生率

